

銚子ジオパーク市民の会 ニュース

第114号

2021年09月23日発行

発行責任 工藤 忠男

銚子ジオパーク市民の会

URL : <https://choshigeopark.com>



屏風ヶ浦 (銚子市)

海の日の記念に表彰される！

市民の会ニュース編集部

今年海の日の記念式典が台風のために遅れ、7月29日に川口町の合同庁舎の海上保安部内で行われました。式典中、勝浦の灯台の保守管理に貢献した新勝浦市漁業協同組合、長年にわたり銚子市の海岸清掃美化活動を行ってきた銚子ジオパーク市民の会とナルク銚子が表彰されました。式典には銚子ジオパーク市民の会を代表して工藤会長が出席し、第三管区海上保安本部



感謝状

銚子ジオパーク市民の会 殿

香取県市民の会より銚子市の海岸清掃
美化活動を行うなど、海をきれいにす
る運動を積極的に行い、海洋保全に
多大な貢献をされました。
よき海の日にあが、感謝の意を
表します。

令和三年九月二十日
千葉県知事 廣川 隆



海岸清掃 (屏風ヶ浦)



記念の盾

今年で海岸清掃も10年になります。銚子の海岸のゴミは取っても取っても海から流れ着いてきます。最近はこの海岸清掃に参加したいとい

う人たちが増えてきました。これからも海岸清掃に皆様のご協力をお願い致します。

〇〇

7月23日から25日で3件の夏の自由研究ツアーが行われました。当初5件の予定でしたが、途中、千葉県に新型コロナウイルスの緊急事態宣言が発出されたため、2件は残念ながら中止となりました。参加できなかったご家族の皆さんには是非、来年度のご参加をお待ちしております。

きのこ探検隊！

工藤 忠男

7月23日金曜日、「きのこ探検隊！」は猿田神社の森と地域交流センターで行われました。慶応義塾大学の糟谷先生、千葉科学大学卒業の堀さん、銚子ジオパークの岩本専門員、赤塚事務局長、市民の会からサポーターとして、小玉、白土、工藤が担当しました。参加者はコロナ禍の中ですので、親子で18名でしたが、申込み者はかなりの数であつ

たと聞いています。

糟谷先生と岩本専門員の注意事項と猿田の森の説明から始まり、「蛇が出るから注意しながらキノコを採取すること」「猿田の森は色々な生き物がいる豊かな森なので、それも観察できると良い」ということなどです。皆さん長靴を履いての参加です。急な斜面で滑ったりしながら、蛇にも会わずに糟谷先生の「キノコと植物の共生」の説明を聞きながら、たくさんキノコを探ることができました。

午後には地域交流センターの科学実験室に移動して、一つずつ袋に分けたキノコを使っ

夏休みの自由研究はこれでバッチリ!!

親子で夏の自由研究ツアー

て標本作りです。キノコを種類ごとに分類し、標本にするためにキノコを乾燥させます。しかし、乾燥は時間を要するので、実験室の乾燥機で2〜3日間乾燥した後に標本を完成させました。参加した小学生は「知らなかった色々なキノコがあり面白かった。来年もまた参加したい」と感想を語っていました。



糟谷先生によるキノコの説明



キノコの顕微鏡観察